



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1781号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 岩崎 守幸 幹事 飯田 守



広重版画より 三島 朝霧

第1843回例会

2010.6.17晴

司会

石井良衛君

ロータリーソング

「日も風も星も」
指揮 森崎祐治君

会長挨拶

副会長 矢野敏夫君

皆さん今日は。

静岡県内も今週の日曜日から梅雨に入って、これから1ヶ月程度は雨の多い日が続くと思いますが、体調管理にはくれぐれも気をつけてお過ごし下さい。

本日は今年度最後の通常例会で、クラブ協議会となっておりますが、年間報告等各委員長さんにはよろしくお願いたします。

さて現在平成22年7月1日時点、9月下旬頃新聞、テレビ等に発表される静岡県の地価調査地点の評価作業を行ってしまし、景気の動向に一部持ち直しの傾向が見られるものの、依然厳しい状況が続いていることを反映して、全体的に地価は下落傾向が続いているようです。しかし今年の冬の地価公示、22年1月1日時点当時と比べて概ね下落巾は減少しているのですが、一部地域では下落巾が拡大するところも出てきそうです。また今年の地価公示で地価が上昇したとして全国的に新聞、テレビ等で騒がれた長泉町については、当分この傾向が続きそうです。また今年の夏も冬同様大きく報道されるかもしれません。いづれにしても景気が早く本格的に回復して欲しいものです。

いよいよ次年度が近づいてきました。次年度の準備も幹事、各委員長さんを中心に大体整ってきました。当クラブの伝統である「親睦」を中心に「奉仕」をみんな実践していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	46/54	85.19%	49/54	90.74%
今回	43/53	81.13%	会員総数	56名

欠席者 遠藤(正)君、窪田君、栗田君、鈴木(貞)君、諏訪部(敏)君、花房君、前田(房)君、矢岸君、米山君、(井上君)

クラブ協議会

SAA

委員長 森崎祐治君

本年度、当クラブのテーマは「一人はみんなのために、みんなは一人のために」でした。皆様のご協力により、今年度大過なく役割をはたせましたこと、心より感謝申し上げます。また、前田、佐々木、石井3名の良きメンバーに恵まれ、協力し合って工夫も加えながら例会の進行ができましたことに、改めて感謝いたします。残る年度内に、SAAが管理している備品関係の整理を行い次年度に引き継ぎたいと思います。

会員増強維持委員会

委員長 石井 彰君

新年度、2名の退会者からのスタートでした。会員皆様に協力を仰ぎ、鈴木会員の交代の方を含み4名の新会員の方に入会頂きました。また、次年度の7月には一人の新会員の入会手続きが成されます。純増1名、予定者1名の結果となりました。6月の新会員研修会も有意義で楽しい一時となり、協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

2009～2010年度
国際ロータリー会長
ジョン・ケニー

ロータリーの未来はあなたの手の中に

奉仕プロジェクト委員会 委員長 千葉慎二君

C L P 2年目の本年度は、副委員長の野田さんに社会奉仕部門を、勝間田さんに職業奉仕部門を、渡辺さんに国際奉仕部門を担当して戴きました。

夏真っ盛りの8月22日に三島の日清プラザで献血活動
10月4日には例会として見晴フェスティバルに参加、初めての試みとして絵画コンクールに三島西ロータリー賞を提供しました。

10月18日には有志で三島市国際交流フェアに参加。

10月22日には勝間田さんの会社で職場見学例会を実施。

2月2日には苗栗よりの交換中学生事業のお手伝い。

4月24日には、雹・霰の降る悪天候をつき県主催の富士山植林3776プロジェクトに有志で参加して参りました。

親睦活動委員会 委員長 諏訪部照久君

5月の家族例会を除いては計画通りに進んでいます。それには、親睦委員全員の裏方作業があったからで、結果も大盛況と成りました。5月予定した家族例会は予算の都合と日程上の難しさから中止となり、年3回の家族例会実施のチャレンジは失敗に終わり反省しております。しかし、他につきましては、全会員のご協力により楽しい家族例会と成りましたことを感謝申し上げます。

ロータリー財団・米山委員会 委員長 原久一君

ロータリー財団

- ①年次寄付 21名 3,600ドル
 - ②ポリオ撲滅基金 23ドル×55名 1,265ドル
 - ③分担金 25ドル×55名 1,375ドル
- ※今年度は、ベネファクター（1名）達成できませんでした。次年度は、宜しく願いたします。
- ④7月25日(土)ロータリー財団セミナー参加 甲府
 - ⑤11月5日(木)ロータリー財団月間 例会での卓話
 - ⑥地区補助金 富士山緑化事業の補助金として申請

米山委員会

- ①米山奨学会寄付 24名 360,000円
- ②今年度は、米山記念館創立40周年にあたる年で同記念館の恒例（春季・秋季例祭）の事業運営にあわせ参加協力をしてまいりました。
- ③米山奨学生朴俊範君の世話クラブとして諏訪部さん、矢岸さん、原の3人でカウンセラーを4ヶ月ごとの担当として1年間(2009, 4/1～2010, 3/31) お世話をさせて頂きました。
- ④米山奨学生には会員との交流が深まるよう月に1回の例会出席・親睦例会や家族例会への参加により日本での滞在が心豊かで充実した日々で暮らせるよう活動してまいりました。最後に米山奨学会事務局宛にカウンセラーとしての所見をレポートに取りまとめ2月27日付けで送りました。そして、彼は3月に日本大学国際学部を卒業され4月上旬に京都・奈良方面の観光をされて、4月上旬に無事帰国の途に着きました。

- ①7月11日(土)米山記念館 第1回運営委員会
- ②9月19日(日)米山梅吉記念館創立40周年記念式典
- ③10月15日 移動例会 米山奨学生 朴俊範君卓話
- ④10月22日 沼津西RC 米山奨学生 朴俊範君卓話
- ⑤2月6日(土)米山梅吉記念館運営委員会開催
- ⑥4月29日(木) (財)米山梅吉記念館創立40周年記念式典、及び米山文庫開設式

クラブ広報委員会 委員長 瀬川幸信君

1. 地域社会への広報活動を最重要と考え、我がクラブの事業案内などの情報提供に記者クラブ訪問した。以下のように、静岡新聞・伊豆日日新聞に掲載された。

- ①7月10日 三島西RC役員紹介
 - ②9月3日 幼年消防クラブへの寄付金贈呈
 - ③2月4日・5日・6日 苗栗研修中学生
 - ④2月15日 I M
 - ⑤5月22日 台湾政府からの感謝状贈呈
 - ⑥3月1日 (市内全戸配布)苗栗研修中学生市長表敬訪問
2. 週報は当初の計画通り46回発行した。

クラブ管理運営委員会 委員長 佐野宏三君

『出席』 5月末迄の出席率は93.43%と例年よりも高い率を保っています。ホームクラブ100%出席者は3名、修正出席率100%の会員は22名です。入会して年数の浅い会員にも出席の意義が徐々に浸透してきて、その結果が率に表れています。

『プログラム』 過去8年間の記録に基づいて、卓話の機会が会員平等に当たるようにプログラムを作成しました。卓話予定者が退会等により、3つのプログラムに穴が開いてしまいましたが、会長・幹事の指導のもと、また会員皆様方のご協力により穴を埋めることが出来て、プログラムを無事に消化しました。

姉妹クラブ委員会 委員長 亥角裕巳君

国際奉仕の活動として、我がクラブは長年にわたり台湾苗栗RC・苗栗東南RCとの交流を続けています。特に交流事業の中核である台湾苗栗中学生交換研修事業は今年度24回目を迎えました。今年は1月31日より2月6日まで苗栗市より8名の中学生を受け入れ一週間にわたり三島市・清水町の中学校体験入学や市役所、町役場、消防署、清掃センターの見学、富士・箱根の観光等ハードなスケジュールでしたが皆様の協力で無事終了することができました。ホームステイを引き受けていただいた岩崎会長・遠藤真道さん・柴崎恵子さん・遠藤正幸さん及びご家族の皆様にご心より感謝申し上げます。また親睦委員会、奉仕プロジェクト委員会の協力に感謝申し上げます。この事業を通じて交換研修中学生が世界に大きく目をひらき成長することを期待いたします。

※スマイルは次号に掲載します。(週報担当：瀬川幸信)